

7月19日の低気圧による玉川の出水状況について～速報値～

この度の大雨により、玉川流域には大量の雨が降り、下桧木内雨量観測所において214mmを記録し、長野水位観測所では最高水位3.57mを観測しました。

この大雨の影響により、玉川ダムへは609m³/秒流入しましたが、最大で約410m³/秒をダムに貯め込み、そのうち約200m³/秒だけを下流の玉川に流し、下流河川水位の低減に努めました。

その結果、大仙市長野地点（玉川）において約50cm水位を下げることにより、はん濫危険水位を下回り、洪水はん濫の危険性を低減できたものと推定されます。

1. 洪水調節について

- ・最大流入量 609m³/秒
- ・最大流入時の放流量 199m³/秒
- ・調節量 410m³/秒
- ・最大放流量 200m³/秒

2. 玉川ダムと下流河川

玉川ダムにおいて、ピーク流入時における流水の約67%を貯めたことにより、ダムがない場合と比較して長野地点で約50cm水位を下げることができたものと推定されます。

また、長野地点下流やりみない縫見内地区においては、ダムがなければはん濫危険水位と同等の水位となり、はん濫の危険性が増していたものと思われま

記者発表先：横手記者会、秋田魁新報社湯沢支局・大曲支局・角館支局

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 湯沢河川国道事務所
湯沢市関口字上寺沢64-2
TEL 0183-73-3174

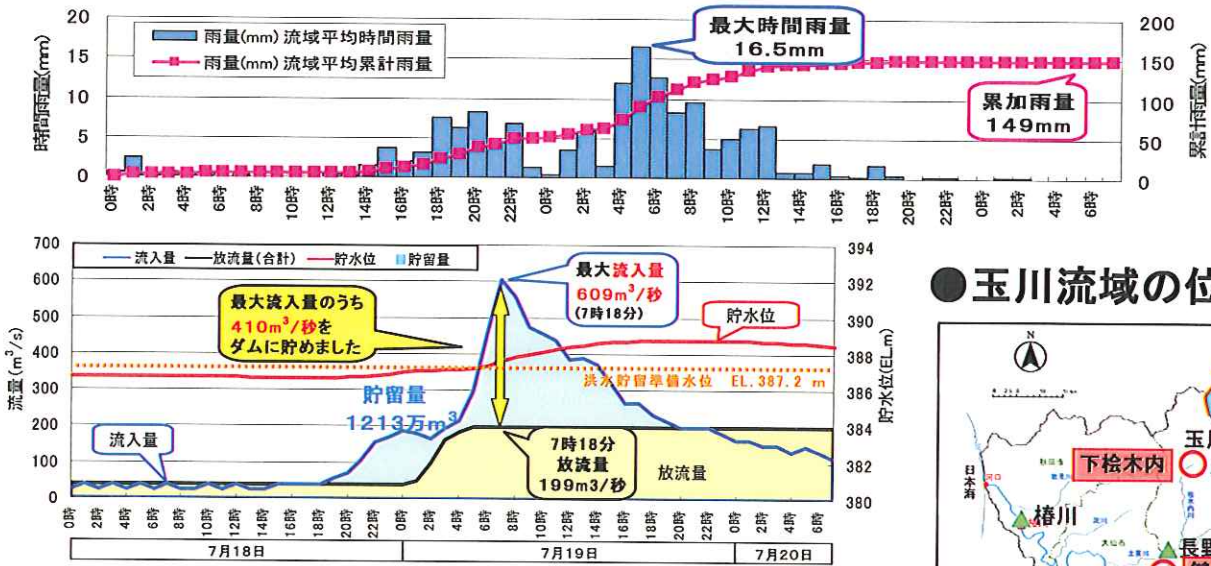
副所長 阿部 富雄（内線204）
調査第一課長 堀井 寿（内線351）

国土交通省 東北地方整備局 玉川ダム管理所
秋田県仙北市田沢湖玉川字下水無92
TEL 0187-49-2170

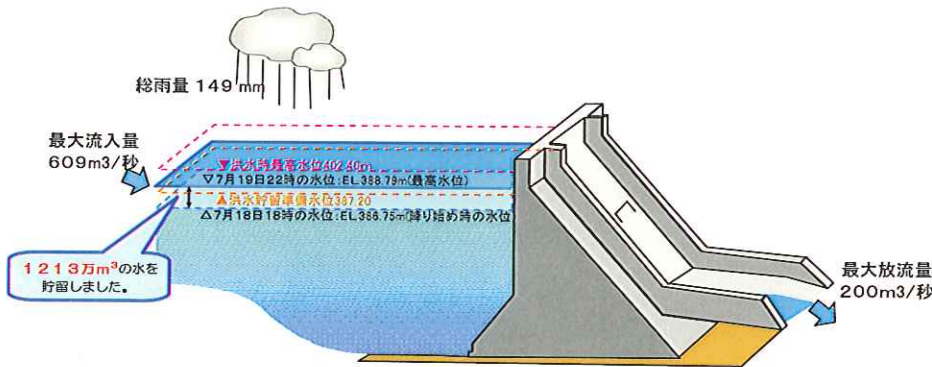
管理所長 千葉 和民（内線201）
管理係長 金津 茂人（内線332）

7月19日洪水における玉川ダムへの洪水調節効果

●7月19日低気圧による降雨における玉川ダム洪水調節状況

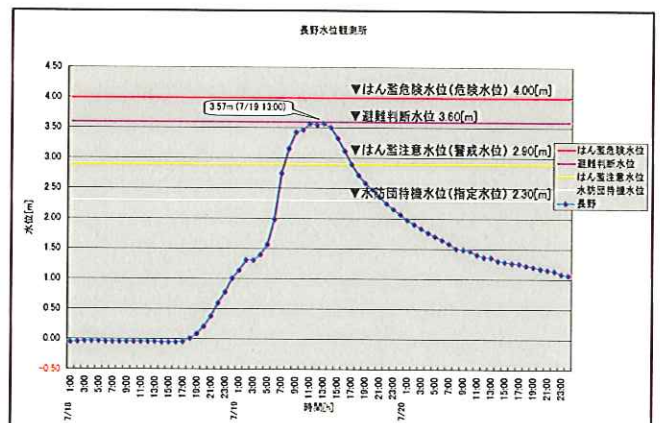
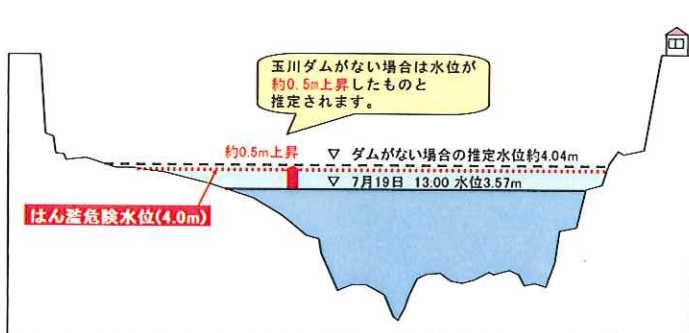


●玉川流域の位置図



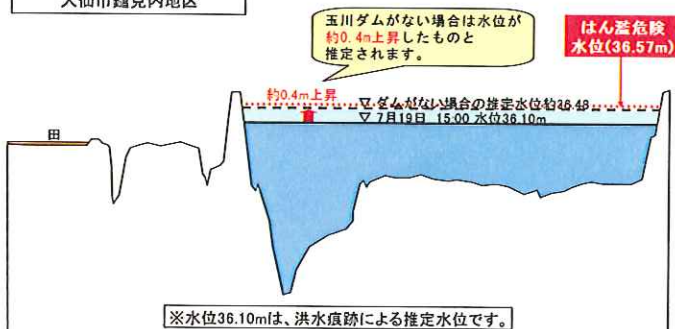
●長野地点水位状況

玉川ダム下流の長野地点



●長野地点下流鑓見内地区(危険箇所)

大仙市鑓見内地区



7月19日15:00現在の太田市鑓見内地区水位状況

